

# 第2四半期決算説明及び 会社説明資料



# 目次

---

I. 会社概要及び事業内容	1
II. 第2四半期決算概要	8
III. 今後の推進事業	11
IV. 今後の新たな成長戦略	16
参考資料	22





# I. 会社概要及び事業内容

---



# 会社概要

商号	株式会社土木管理総合試験所(6171) C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd
本社	【長野本社】長野県千曲市雨宮2347-3 【東京本社】東京都台東区上野5-15-14-5F
事業所	2本社、17支店、3出張所、4試験センター
資本金	11億8,126万1,000円
従業員数	407人(2019年6月30日現在)
設立	昭和60年10月
事業内容	試験総合サービス事業:土質・地質調査試験、非破壊調査試験、 環境調査試験 地盤補強サービス事業:地盤補強工事 その他事業:試験機器販売等



## 試験総合サービス事業 売上比率88%

### 土質・地質調査試験





## 試験総合サービス事業 売上比率88%

### 非破壊調査試験





## 試験総合サービス事業 売上比率88%

### 環境調査試験





## 地盤補強サービス事業 売上比率 10%

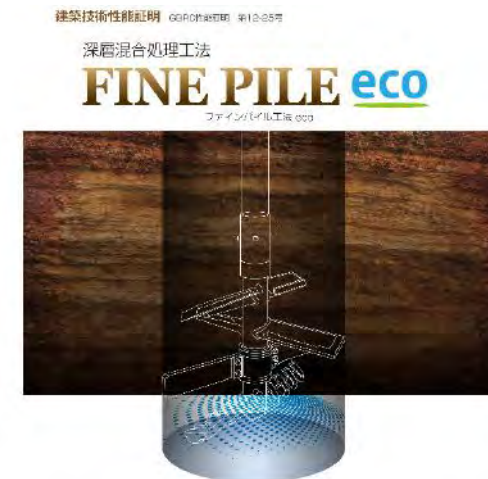
### 一般住宅及び中・大型物件



必要に応じて



### 地盤改良・補強工事の実施







## その他事業 売上比率 2% 試験機器・ソフトウェア販売



当社 製造販売試験機器



子会社(株)ISP ソフトウェア販売

※NETIS【KT-100031-A】登録（国交省 新技術情報提供システム）

※特許取得 第5420936号



## Ⅱ. 第2四半期決算概要

---



# 2019年 2Q 決算概要

(百万円)

	2018年 2Q	2019年 2Q	前期比(%)
売上高	2,801	3,006	107.3
営業利益	236	256	108.5
経常利益	237	274	115.6
当期純利益	151	177	117.2
一株当たり四半期純利益(円)	11.1	12.2	109.9

※前年との比較を行うため、単体決算の数値と比較をしております。



# セグメント別内訳

観土木管理総合試験所

## 試験総合サービス事業

(百万円)

	2018年 2Q	2019年 2Q	前期比(%)
売上高	2,570	2,642	102.8
セグメント利益	486	529	108.8

## 地盤補強サービス事業

	2018年 2Q	2019年 2Q	前期比(%)
売上高	211	316	149.9
セグメント利益	13	27	201.6

### 試験総合サービス事業

#### 地質・土質試験調査

災害復興関連事業や品質管理業務、受注案件の大型化。地質調査案件は減少

#### 非破壊調査試験

インフラストックの維持管理メンテナンス業務、橋梁・水道施設・トンネル・高速道路等の劣化調査が好調

#### 環境調査試験

前年比で土壌浄化工事の大型案件が減少  
アスベスト調査・塗膜調査が増加

### 地盤補強サービス事業

大型案件の受注が順調に推移  
案件の全国展開

※前年との比較を行うため、単体決算の数値と比較しております。



## Ⅲ. 今後の推進事業

---





# インフラストックの維持管理

国土管理総合試験所

平成26年の法改正により、2m以上の橋梁及びトンネルは、5年に1回の定期点検が義務化

## ● 社会問題となっているインフラの老朽化



- ・点検が必要な橋梁は約70万橋、トンネルは約1万本

- ・道路の調査距離は膨大！  
高速道路総延長9,341km、  
一般国道65,843kmに及ぶ！

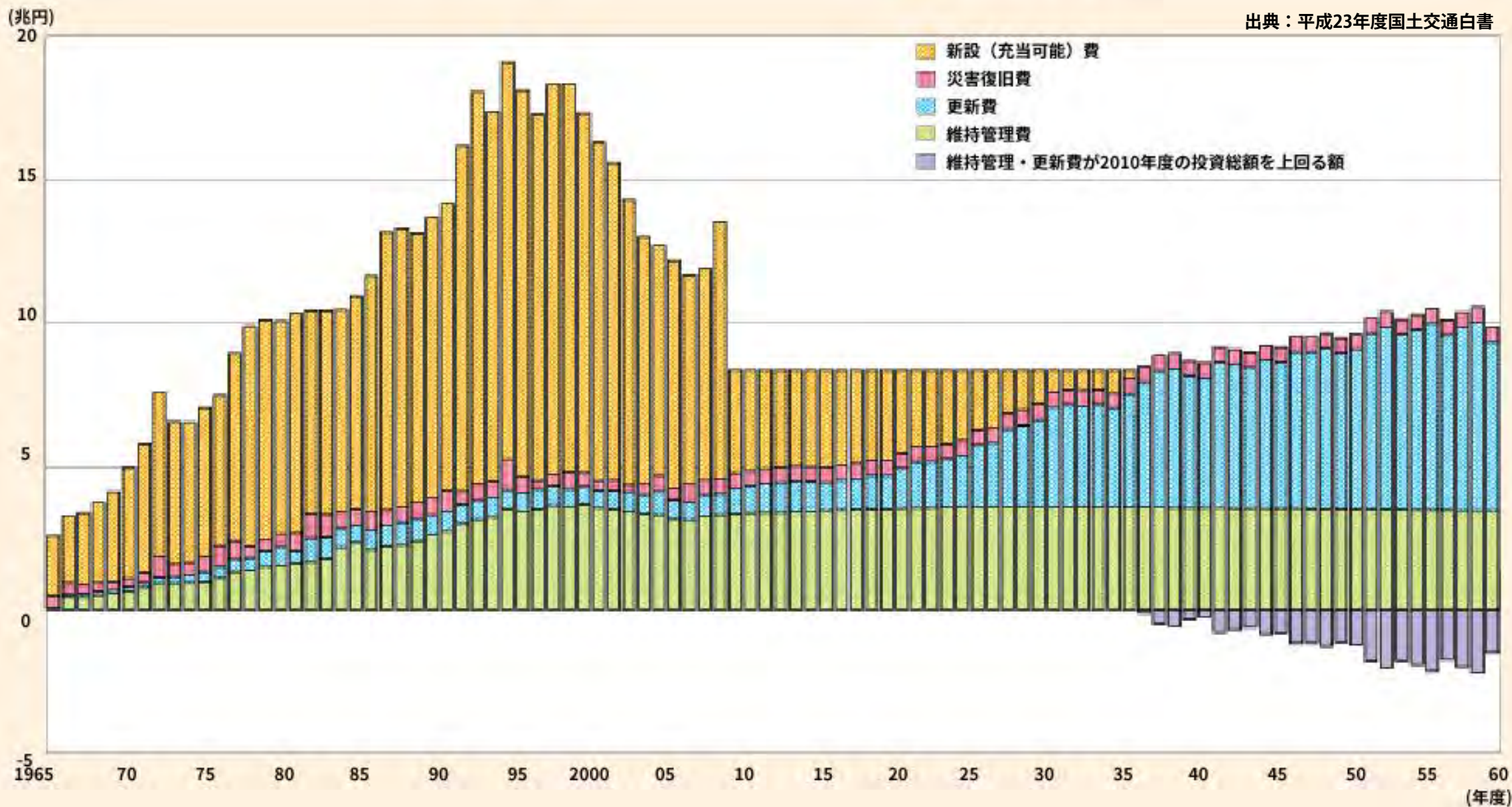
- ・ブロック塀の倒壊や既存構造物の劣化も社会問題化





# 構造物の新設と維持管理の関係

国土管理総合試験所





## ロードス技術の開発



内閣府主催で科学技術イノベーションの実現が目的

数百の案件から最終的に8件のプロジェクトが実現

2016年から「インフラの点検効率化を助ける橋梁の高速・自動レーダー診断技術」の開発に参画



道路・軌道の異常度診断ビッグデータ共有システム





# ラボラトリーの充実 自動化の推進

国土管理総合試験所

作業の効率化・省力化を目指し自動化を推進

環境分析センター(長野県長野市)



西日本試験センター(山口県山口市)



中央試験センター(長野県千曲市)



自動試料分取装置を開発・設置



東日本試験センター(宮城県仙台市)



**土** 土質試験

**非** 非破壊試験

**環** 環境分析



## IV. 今後の新たな成長戦略

---



# 受注形態の変更

国土管理総合試験所



## + FC店

全国47都道府県に拠点展開



空白エリアへの出店を加速

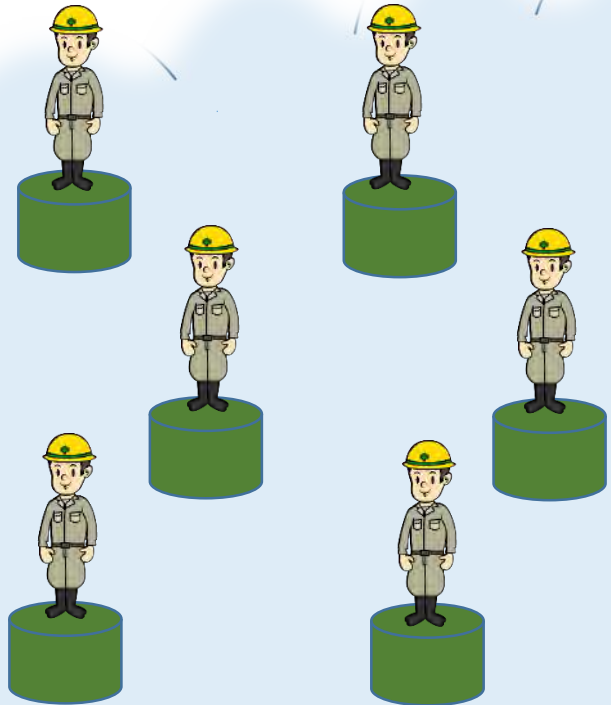
地方でもDKの最新技術を提供

全国の案件データをビッグデータ化

人材不足・雇用難の中で地方で雇用を創出

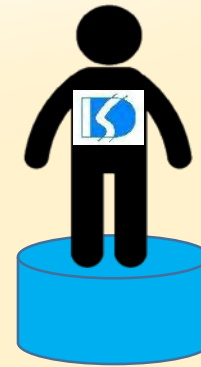


## 全国 F C 店



日本全国各地の案件を対応

## 土木管理総合試験所 中央拠点に社員を集約



### 高度コンサルティング業務

- ・最新の技術開発
- ・大型案件の対応
- ・アカウントマネジメント

AI

ビッグデータ

機械学習的信号処理 (AI)

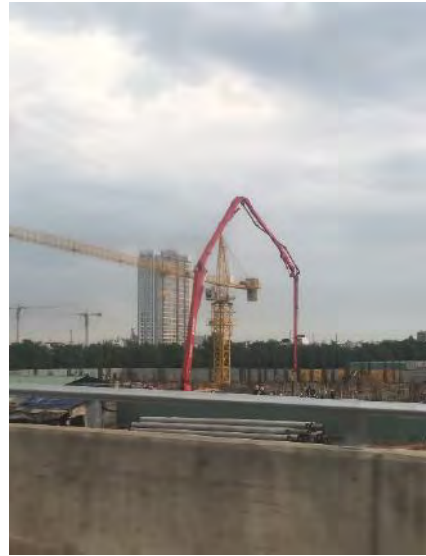
ICT

アルゴリズム

解析学的信号処理 (非AI)



## 経済発展が目覚ましいベトナム共和国に進出



・初の海外拠点として駐在所を  
ベトナム・ハノイに開設



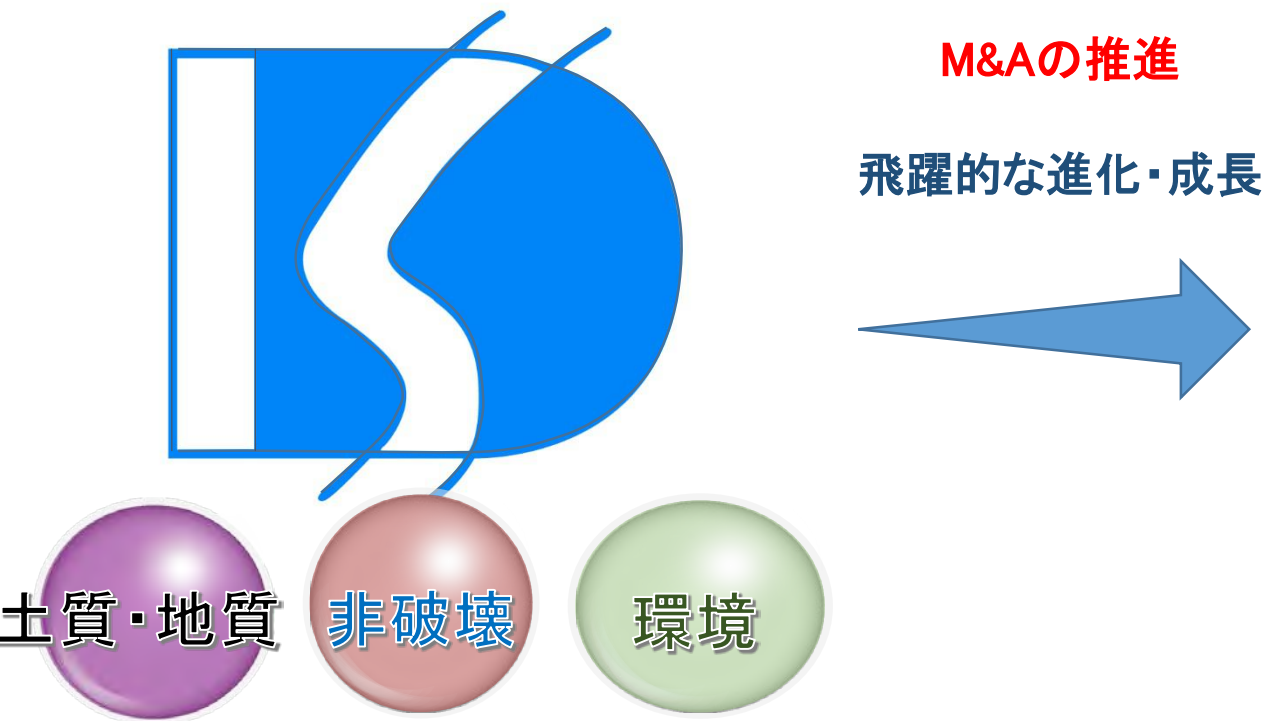
海外にも安心・安全を届ける



ベトナムでも採用活動を強化



## M&A事業の推進

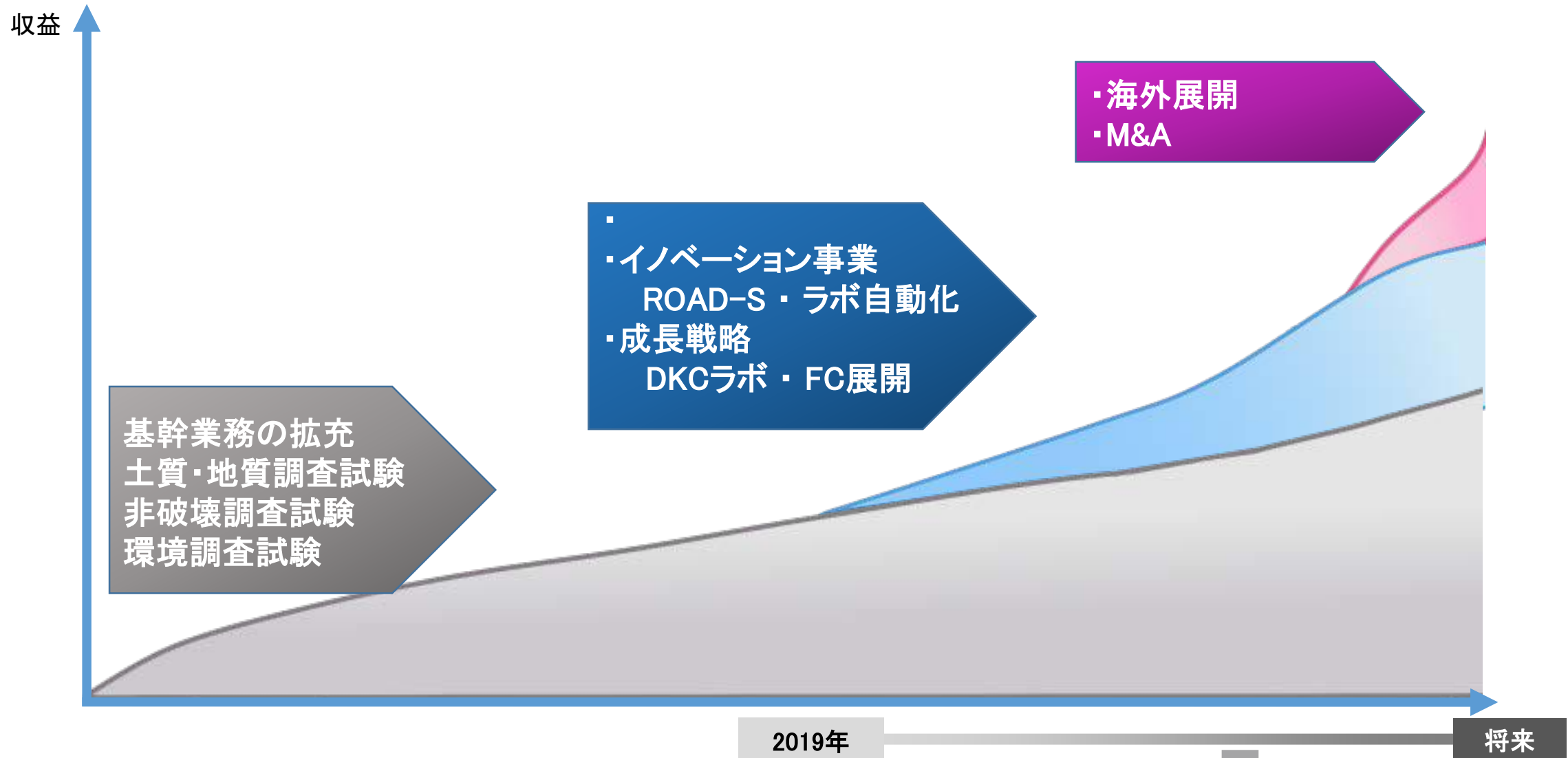


## 新規事業を取り入れて飛躍的に成長

- ・新規事業の獲得、営業範囲の拡充
- ・既存の業務を強化して他社との差別化を図り、収益性を向上させる
- ・経営資源の獲得  
(人材・技術・ノウハウ・ブランド)



# 将来の成長イメージ





# 参考資料

---





# 株価情報

観土木管理総合試験所

2019年1月1日～8月6日

平均株価：479円

平均出来高：30,000株/日

2018/12/28 ~ 2019/08/06



## 土砂災害・豪雨災害への対応

洪水や土砂災害、内水、高潮等が複合的に発生する災害や現行施設の能力を上回る事象への対策を強化する。

堤防の決壊を未然に防ぐため土質を調べて対策をします。

土砂・洪水氾濫対策のための砂防堰堤の強度調査や地盤調査を行い必要な対策を検討します。

### 土の密度・吸水率試験



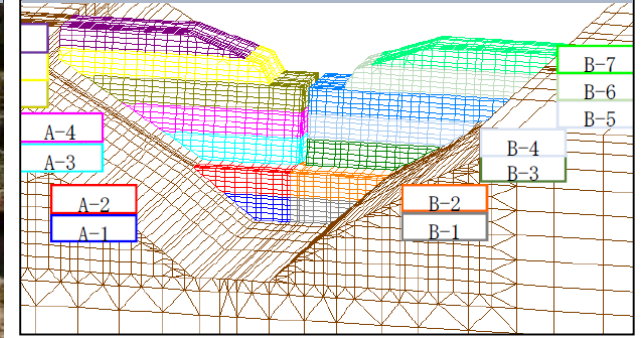
### 土の締固め管理



### ボーリング調査



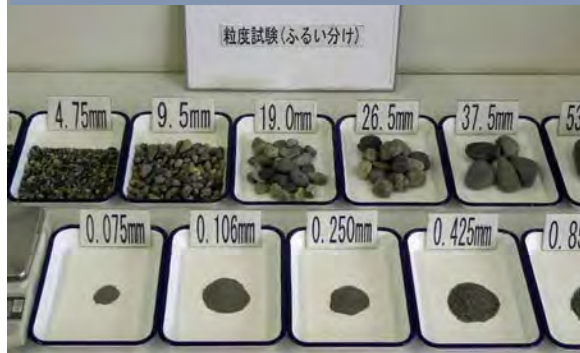
### ひび割れ予測解析



### 土質試料採取



### ふるい分け試験



### ソイルセメント配合試験

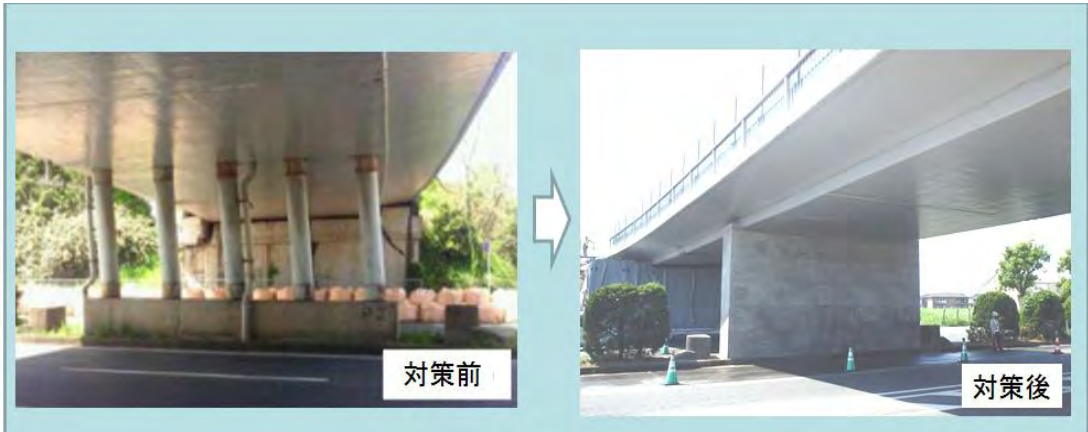


### ひび割れ調査・補修





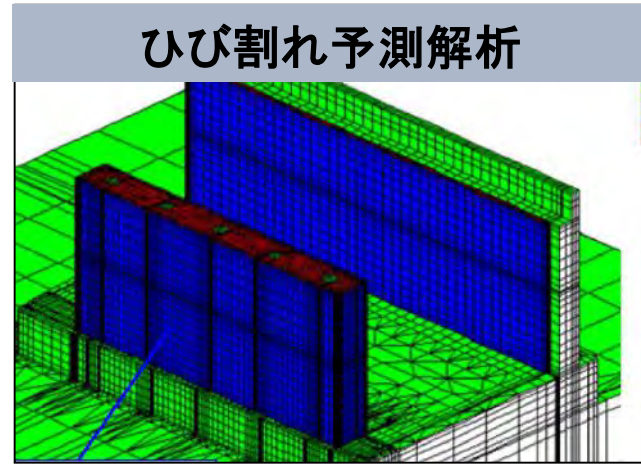
震災でも橋梁が倒壊しないように補強工事が進んでいます。



対策イメージ

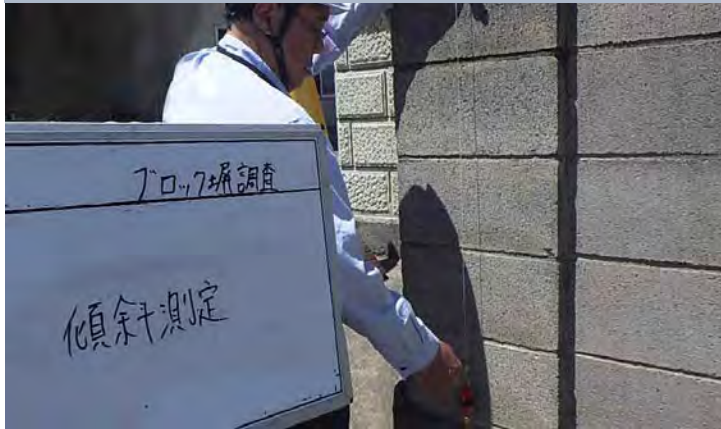


試験・調査で橋梁の倒壊を未然に防ぎます



ブロック塀の倒壊を未然に防ぐため、様々な試験を実施しています。

傾斜量の測定



鉄筋探査



基礎形状の掘削調査



鉄筋の接合状況調査





土木管理総合試験所では次世代の育成、地域の安全・安心に焦点を当てたCSR活動に取り組んでいます



5. 環境イベント



1. SIP  
(戦略的イノベーション  
創造プログラム)



4. 社会福祉活動



3. 地域イベント



2. 職場体験学習



## 【ご注意事項】

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の国内及び海外の経済情勢、内外の状況変化や様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

## 【お問合せ先】

株式会社土木管理総合試験所 管理部企画課

TEL:03-5846-8385 / FAX:03-5846-8386

E-mail : sikenjyo@dksiken.co.jp

〒110-0005

東京都台東区上野5-15-14-5F